

県内事業者の皆様へ

# 夏季のVOC排出削減に御協力をお願いします！

(VOCとは塗料・インキ・洗浄剂等、溶剤中に含まれる成分です。)

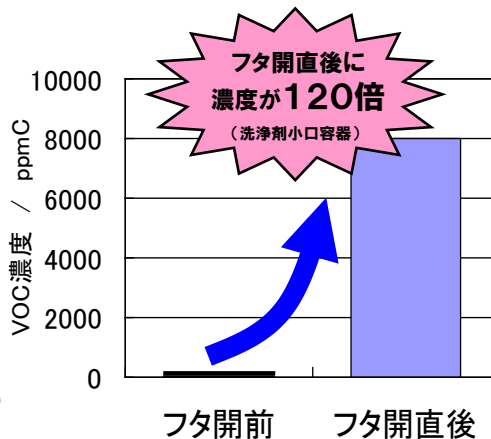
夏場は気温が高く、  
特に有機溶剤が蒸発しやすい環境です。

千葉県では平成24年度より、夏季(6~9月)におけるVOC対策の呼びかけを実施しています。こまめなフタ閉め等、下記の基本的な対策から今一度見直してください。御協力よろしくお願いたします。

## メリット ムダな蒸発を防いで原材料費削減



(赤外線センサーでフタ開放時の一斗缶撮影)



フタを開放しているだけで溶剤は蒸発しています！  
必要なとき以外はフタをしっかり閉めましょう。



洗浄槽のフタをすると蒸発量が1/2~1/4程度まで減ります。(東京都VOC対策ガイド(工場内編)より)



フタ開放で8時間に60gの溶剤が蒸発します。(日本印刷産業連合会 印刷産業におけるVOC排出抑制自主的取組推進マニュアルより)

## メリット においが減ります！作業環境の改善

### 廃棄物容器の密閉

溶剤の染み込んだ廃棄物は常に密閉しましょう。「VOC拡散防止のため必ずフタをすること」等の張り紙をするとより効果的です。



### 低VOC製品を選びましょう

#### 《印刷》低VOC洗浄剤



印刷業界の制度であるGP資機材認定制度では、低VOC洗浄剤等環境に配慮した資機材を登録しています。

#### 《塗装》ハイソリッド塗料

既存設備の大幅な変更をせず、VOC排出量を3~6割程度まで抑制できます。

#### 《めっき・金属表面洗浄》水系洗浄剤

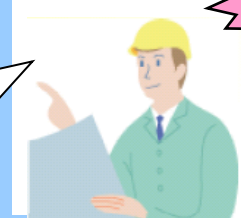
めっき品質に必要な部品洗浄度の基準を見直し、水系洗浄剤へ代替することで、VOC排出量を5割以上抑制できます。

## ◎千葉県の事業者への支援メニュー (詳しくは千葉県のHPをご覧ください)

- VOC対策アドバイス制度

中小企業者を対象に県職員が事業所を訪問し、VOCの簡易測定を行い、無料で必要なアドバイスを行っています。

【HP】 <https://www.pref.chiba.lg.jp/taiki/advice.html>



無料

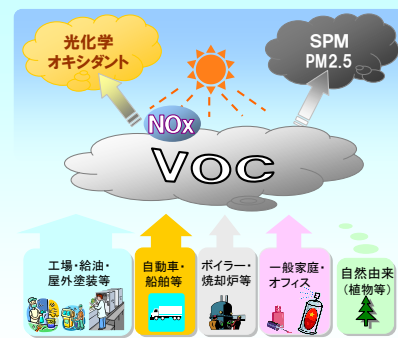
# なぜ、VOC対策が必要なのか？

VOC※1(有機溶剤など)は、  
有害な**光化学オキシダント**の  
生成原因の一つです。

※1 Volatile Organic Compounds  
(揮発性有機化合物)



## 《光化学オキシダントの生成》



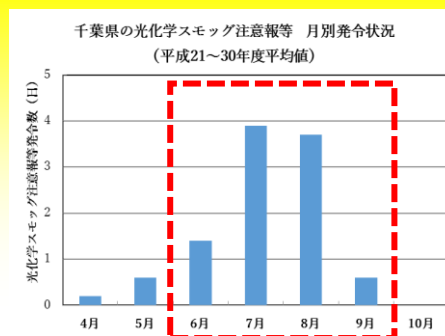
VOCには、塗料やインキに使われるトルエン、金属や機器の洗浄に使われるトリクレン（トリクロロエチレン）、塩化メチレン（ジクロロメタン）等があります。VOCは蒸発しやすく、大気中に出ていくとNO<sub>x</sub>とともに太陽光を受けて光化学オキシダントを生成します。光化学オキシダントは、目や喉への刺激等の人的被害だけでなく、農作物等の植物被害も引き起こします。

VOCは他に浮遊粒子状物質（SPM）、微小粒子状物質（PM2.5）の生成原因にもなります。

## 夏季におけるVOC排出削減の重要性

**光化学スモッグ注意報※2は  
夏季に多く発令されます。**

※2 光化学オキシダントが高濃度（120 ppb）となり、その継続が見込まれる場合に発令



光化学オキシダントが高濃度になりやすい気象条件は、①最高気温が25℃以上 ②日照が強いこと ③弱風が継続すること、等があります。これらの条件が揃う、夏季にVOCの排出を抑えることは特に重要です。

夏季における光化学オキシダントは、

**広い範囲で高濃度**になります。

高濃度の光化学オキシダントが広い範囲で発生することから、九都県市（埼玉県・東京都・神奈川県・横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市・相模原市・千葉県）で連携して、夏季のVOC排出削減に取り組んでいます。

千葉県 環境生活部 大気保全課 大気指導班

【住所】〒260-8667 千葉市中央区市場町1-1 県庁本庁舎3階

【電話】043-223-3802（直通） 【FAX】043-224-0949

【HP】 <https://www.pref.chiba.lg.jp/taiki/voc/index.html>

（千葉県で取り組む各種VOC対策を紹介しています。）